

I 蒲郡市の概要

1 概要

蒲郡市は、愛知県の東南部、名古屋から岡崎を経て約 50km に位置し、2つの大きな渥美半島と知多半島に囲われた、海辺の観光地で、三河湾国定公園に指定されています。東は五井山・北は遠望峰山・西は三ヶ根山と三方を標高 320～450m の起伏に富んだ山地に囲まれ、山裾に広がる扇状系の平坦地は南で三河湾に面しており、約 47km の海岸線沿いに三谷・蒲郡・形原・西浦の4つの温泉地を持ち、市内には日本の文化を感じさせる神社や仏閣の多い美しい土地です。また豊富な観光資源として、リゾート施設のラグーナテンボスやテーマパークのラグナシア、ボートレース蒲郡などがある。

産業面では温暖な気候を活かしたフルーツ栽培が盛んで特に「蒲郡みかん」の生産では日本国内で有名で、また、伝統の「三河織物」では織物、繊維ロープ工業が発展し、昭和40年代には市内工業製造出荷額の80%を占めていた。現在は繊維工業の比率は下がっているものの、繊維ロープ製造業界においては、日本でも高い生産量を誇っている。

また蒲郡市の人口の推移では、昭和29年の市制施行時の人口は約48,500人であったが、1村2町を編入し、令和6年4月1日現在の人口は77,904人、世帯数33,656帯、65歳以上人口23,460人、高齢化率30.1%である（令和6年蒲郡市人口及び世帯数統計資料より抜粋）。令和5年度の出生数は449人である。

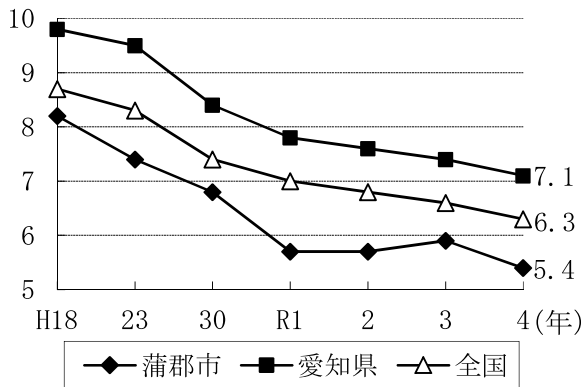


北緯	34度49分34秒
東経	137度13分11秒
東西	12.44km
南北	11.64km



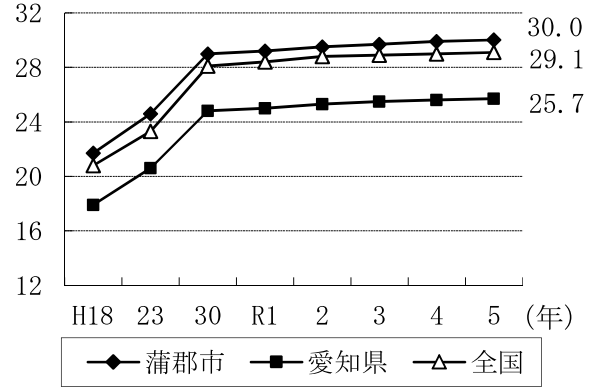
2 保健統計

(1) 出生率 (%) (人口千対)



蒲郡市の出生率は県・全国より低く、減少傾向にある。(R5年の値は秋以降発表)

(2) 高齢化率 (%) R5年10月1日現在



蒲郡市の高齢化率は令和5年に30%を超え、県・全国より高い値で推移している。

※(1)(2)愛知県衛生年報、蒲郡市人口及び世帯数統計資料、総務省統計局人口推計、あいちの人口より抜粋

(3) 低出生体重児における愛知県との比較

		R2		R3		R4 (%)	
		愛知県	蒲郡市	愛知県	蒲郡市	愛知県	蒲郡市
	低出生体重児	9.2	8.3	9.8	8.0	9.7	9.2
内訳	1,500g未満	8.2	10.5	7.9	2.7	8.1	2.6
	1,500g~2,000g未満	12.0	2.6	14.1	18.9	12.1	12.8
	2,000g~2,500g未満	79.8	86.8	78.0	78.4	79.8	84.6

低出生体重児の割合は、県と比べ低くはなっているが増加しており、令和4年度は9%を超え約10人に1人となっている。1,500g未満の超低出生体重児の割合は低く、2,000g~2500g未満の割合が高くなっている。

(4) 死因別死亡率 (人口10万対)

	総数 (人)	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰	不慮の事故	自殺	腎不全	肝疾患	糖尿病	その他
R1 蒲郡市	929	264.8	108.7	74.3	65.7	128.1	26.9	15.1	26.9	10.8	22.6	256.2
R2 蒲郡市	936	351.1	107.0	80.5	68.0	130.9	44.0	10.1	32.7	20.1	13.8	319.7
R3 蒲郡市	940	328.4	126.3	85.9	59.4	160.4	40.4	13.9	30.3	13.9	11.4	305.6
R4 全国	1,568,961	316.1	190.8	88.1	60.6	147.1	35.5	17.4	25.2	15.5	13.0	376.4
R4 愛知県	81,183	284.1	132.5	69.4	44.9	147.7	29.6	15.8	20.2	12.8	8.3	357.9
R4 蒲郡市	1,066	364.2	146.2	79.5	69.3	183.4	46.2	7.7	32.1	25.7	18.0	395.0

令和4年度蒲郡市の死因別死亡率について、悪性新生物・肺炎・老衰・不慮の事故・腎不全・肝疾患・糖尿病の割合が県・全国に比べて多く、中でも、悪性新生物・老衰・不慮の事故・腎不全・糖尿病は過去3年間、県・全国よりも高い割合で推移している。本市では令和3年度と比べ、脳血管疾患・自殺の割合は減少しているが、そのほかの割合は増加している。

※(3)(4)愛知県衛生年報、厚生労働省人口動態月報年計の概況より抜粋